

岡山東商、倉敷商が優秀校

岡山県高校野球 1年生大会

岡山県高校野球1年生大会最終日は23日、岡山

市の県営球場で優秀校決定戦2試合が行われ、Aブロックは倉敷商が2年連続15度目、Bブロックは岡山東商が2年ぶり



【就実—岡山東商】9回裏岡山東商1死一、三塁、香川の右前打で三走叶（中央）がサヨナラのホームを踏む＝岡山県営

岡山東商 9回サヨナラ

14安打すつのは壮絶な打ち回りの勝利。めっちゃく撃戦で最後に笑ったのは岡山東商だった。3度の劣勢をはね返し、9回に2点差を逆転サヨナラ。殊勲打の香川は「さ

りぎりの勝負。めっちゃくちやうれしい」と破顔した。今大会を指揮した山本部長いわく「思い切りの良さが際立つ世代」だ。

7度目の優秀校に輝いた。倉敷商は同点の五回に和田、船橋の2点二塁打など5安打を集め一挙6

下位打線がサヨナラ劇の主役を演じた。九回1死一塁で右打席

立った6番柿原が一長打を狙った。二内角直球を強振し、左越えに起死回生の同点2ラン。続く右腕叶、竹内の連続長短打で、三塁と攻め立て、香川が低めの直球を捉えて前進守備の一、二塁間を割る。ミート力に自信を持つ9番打者はこの日4安打と絶好調だった。入学以降、打撃に特化した朝練習で振り込んできた。いわゆる軟式出身の柿原は「振る力が付いた」と話す。ともに8強入りした夏、秋の県大会でも強打が目をつけた。伝統校の新たなチームカラーになりつつある攻撃野球をルーキーたちが体現した。（稲垣心也）

点を奪い13-2で岡山工を圧倒した。岡山東商は2点を追う九回裏、柿原が左越えに同点2ランを放つと、なお1死一、三塁から香川が一、二塁間を破り、11-10で就実に逆転サヨナラ勝ちした。

◇…Aブロック…◇

▽優秀校決定戦

倉敷商	11000621002
岡山工	00200000000
岡山東商	00200000000
岡山工	00200000000

（倉）田辺大、大越、浅野、池田、河野、小林、妹尾、藤井、森下、吉本、高橋、藤井、二塁打、妹尾、和田、船橋（倉）岡山2（岡）



【倉敷商—岡山工】5回表倉敷商1死満塁、和田が右越えに2点二塁打を放ち5-2と突き放す。捕手高橋

倉敷商 出場23人で大勝

全員野球でもぎ取ったし、大勝に結び付けた。15度目の優秀校だ。倉敷商は監督を務めた渡辺副部長が「それぞれが魅力的な戦力」という1年生26人のうち23人を繰り出

◇…Bブロック…◇

▽優秀校決定戦

岡山東商	220101040
岡山工	200050013
岡山東商	0050013
岡山工	1110

（就）山下、祇園、福井、布井（岡）上松、村田、叶、岡本、本塁打、柿原（岡）二塁打、高島（就）岡武、岡本、香川、叶（岡）

「一球一球、丁寧に投げる。ことだけ考えた」と話す大越には、球速が140kmに迫る先発の田辺大から僚友とは異なる武器がある。四隅を突く制球で後続を見逃し三振に切っ取ると、四回も三者凡退と流れをつくった。途中出場の選手が結果を出す。五回は大越の代打村本が先頭で安打を放ち火付け役となった。4番和田に続き、またしても代打の船橋が2点二塁打を放ち、飛ばすなど大勢を決める6得点だ。この秋も投打に充実していたが県大会初戦で敗退。この日4打点の和田は「先輩からレギュラーを奪うつもりで冬を過ごす」。有望な新入生たちが強豪の底上げを担う。（稲垣心也）